



東北防衛局広報紙
(東北6県の防衛に関する情報誌)

東北の **かなめ**

(第6号)

平成21年1月27日発行



松島に昇る朝日 (職員が撮影)

特集： 除雪隊の活躍の紹介

— 冬の三沢飛行場、航空機の安全運航のために —

2～3



募集： “雪合戦” フォトコンテスト

4

- ・防衛省職員採用業務の流れ
- ・装備品の調達業務って何だろう
- ・「東北の寄り道」 中尊寺 ～金色堂～
- ・調達部ってこんなところ！ 「土木課」
- ・インフォメーション (感謝状贈呈、入札情報サービス等)

5

6

7

7

8



防衛省東北防衛局編集委員会編集発行

宮城県仙台市宮城野区五輪1丁目3-15

TEL 022-297-8208

ホームページ <http://www.mod.go.jp/rdb/tohoku/>

冬の三沢飛行場、 航空機の安全運航のために

特集

— 航空自衛隊三沢基地 —

除雪隊の活躍の紹介

民間の旅客機が利用している三沢飛行場では、航空自衛隊三沢基地の除雪隊が、冬季、24時間態勢で滑走路等の除雪を行い、航空機の安全な運航に貢献しています。

青森県の三沢飛行場は、米軍及び航空自衛隊の航空機に加え、民間の旅客機（8便／日）が利用しています。

冬季の三沢飛行場においては、降雪時、いついかなる場合でも、官民間問わず航空機が安全に離着陸できるよう、航空自衛隊三沢基地の除雪隊が、三沢飛行場の滑走路等の広大な区域（東京ドームの約20倍）について、除雪車両等を駆使して除雪作業を実施します。

除雪作業は強いチームワークが作業の効率と安全に大きく影響します。そのため、除雪隊員は指揮官の下、全員一丸となって航空機の安全運航と即応態勢の維持に努め、民間の旅客機の安全運航にも貢献しています。

今日も隊員達は春の訪れを心待ちに「安全かつ迅速」を合言葉に任務に邁進しています。

（三沢飛行場の滑走路を除雪する除雪隊）

三沢基地除雪隊について

航空自衛隊三沢基地の除雪隊は、降雪時の滑走路等を除雪する「飛行場除雪隊」と、隊員や家族の交通安全確保のために基地内幹線道路等を除雪する「道路除雪隊」により編成され、毎年12月1日から3月下旬までの間、活躍します。

今冬も昨年12月1日に除雪隊編成完結式が行われ、飛行場除雪隊長（北部航空施設隊第1作業隊長 加瀬典文2等空佐）以下82名、道路除雪隊長（第3航空団基地業務群施設隊長 鈴木真次2等空佐）以下88名の合計170名の隊員が毎日24時間の除雪態勢を執っています。



除雪隊編成完結式



冬季の三沢飛行場



①スノーパー(自走式)



②融氷液散布車



③スノーパー(フロントブラシ式)



飛行場除雪隊
小隊長 木畑 2尉

「小隊長、こんな雪にはびくともしません。除雪を開始して下さい。」、ベテラン部下からの無線の声に我に返った・・・。初めて現場指揮官として飛行場に出た時、視界ゼロの猛吹雪の中、身の引き締まる思いで指揮を執った記憶があります。

除雪に絶対大丈夫だという方法はありませんが、皆が安全にかつ迅速に作業できるような心がけています。



飛行場除雪隊
小隊員 蔵野 2曹

近年の航空機の特性から、雪や氷片を完全に取除くことが求められています。雪を掃き飛ばす通常の除雪に加え、融氷液を撒き、巨大なブラシを備えた器材で路面の氷まで取り除きます。雪が降り続けば、一晩中でも、この作業を繰り返します。

我々はどうなにか雪が降ろうとも、航空機が安全に離発着できるように24時間体制で、雪や氷と戦い抜きます。

- ① 前方の排土板で雪を掻き、後方のスノーパーで残雪を除去します
- ② 車の左右に延びたスプレーバーから、融氷液を散布し雪を溶かします
- ③ 前方のブラシで残雪を飛ばし、後方のエアールで残雪を吹き飛ばします



三沢基地新正面ゲートが完成

米軍三沢基地で改修工事が進められていた正門ゲートが、平成20年12月に完成しました。

この新ゲートは、テロ対策と三沢市が進めているアメリカ村(仮称)整備事業との調和を図るため、米軍の直轄工事として整備が進められたもので、「フレンドシップゲート」と呼ばれています。

新ゲートの特徴は、ゲートまでの進入路がS字に、入門ゲートが三ヶ所になったことに加えて、県道に出る際に新たに左折専用レーンを設けることにより、慢性的な交通渋滞の緩和が期待されています。

開通レセプション

12月16日、三沢米軍主催による開通式(レセプション)が行われました。種市三沢市長をはじめ、大澤東北防衛局長、前原第3航空団司令など関係者多数が参加した式典では、デビッド・スティルウェル第35戦闘航空団司令官が挨拶した後、テープカットをして完成を祝いました。



日米の小学生による

“雪合戦”フォトコンテスト

応募期間：21年2月16日～3月16日



三沢市内の小学生と米軍基地の小学生の交流試合。
奮闘するこどもたちの写真を大募集！



東北防衛局では、2月14日(土)に開催される日米小学生の雪合戦大会(日米交流事業)において、東北地方の寒さに負けない元気いっぱいのこどもたちの写真を募集します。

応募いただいた写真の中から優秀な作品に表彰状・賞品を贈呈し、応募写真を三沢市役所(1階ロビー、4月を予定)に展示します。

詳しい応募要領等は、東北防衛局ホームページの「“雪合戦”フォトコンテスト」をご覧ください。

日米交流事業

東北防衛局では、在日米軍施設周辺地域の交流事業(日米交流事業)として、米軍三沢基地と周辺地域にお住まいの方々との親善を深める事業を、次のとおり予定しています。

● 三沢市民との交流事業：日米の小学生による雪合戦

開催日：平成21年2月14日(土)、9時から15時

場所：斗南藩記念観光村(三沢市)

その他：雪合戦の様子を写した写真を募集しています。(上記を参照)

● 東北町民との交流事業：ホームビジットと食文化の交流

開催日：平成21年3月4日(水)、9時から14時

場所：米軍三沢基地内

斗南藩記念観光村

明治5年、旧会津藩(斗南藩)の廣澤安任らの藩士によって、我が国初の近代洋式牧場が開設されました。これらの偉業を記念して、その当時の貴重な文献・資料・農機具等を永く後世に伝えるために「開墾村」、「先人記念館」などの施設等が造られました。

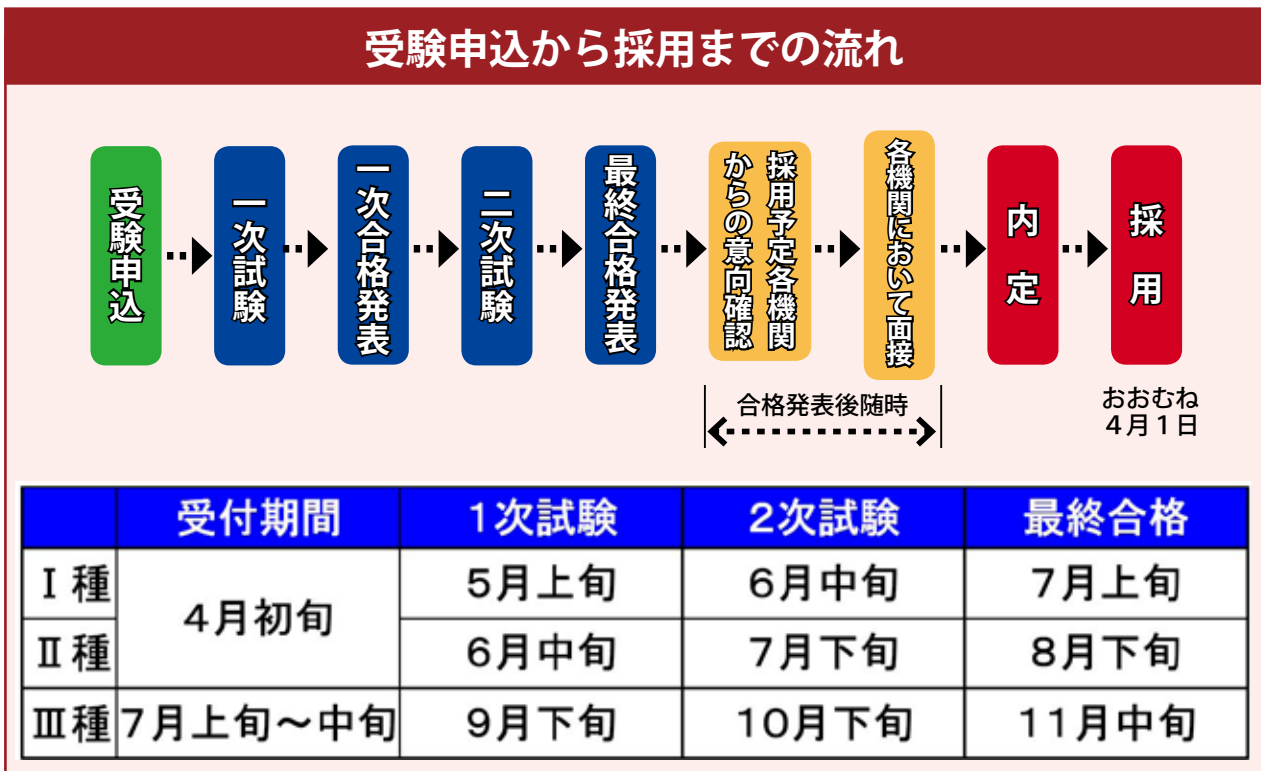


私たちと一緒に、 あなたの力を発揮してみませんか。

— 防衛省職員の受験申込から採用までの流れ —

防衛省職員の採用試験は、受験申込みの受付から始まり、試験の実施、面接、内定、採用の順に実施しています。下のイラスト「受験申込から採用までの流れ」を参考にしてください。

東北防衛局の人事係では、東北6県からの受験申込みの受付や各試験会場の手配、試験当日の試験管理や各合格者・内定者への通知等を行っております。



(採用試験の受付会場で)

総務課人事係の佐々木です。

人事係は職員の採用、異動、研修及び諸手当の認定等、職員本人に直接関わる人事関係の業務を担当しています。その中でも『職員の採用関係』の業務は、防衛省全体として行われており、毎年、防衛省職員（事務官、技官）の採用試験（I・II・III種）を実施しています。例年、東北管内だけでも、約400名の方が受験を申込みされており、その受付から試験の実施、採用に至るまで当係が窓口となっております。

職員採用の業務は、「社会人のスタート」という人生の大きな節目となる重要な役回りです。携わる度に緊張が強られる業務ですが、その度に私自身も初心を思い出すことができ、改めて防衛省職員としての自覚を再認識しています。

この初心を忘れることなく、より一層、防衛省職員の魅力を地域の方々に理解してもらえるよう努めていきたいと思っております。



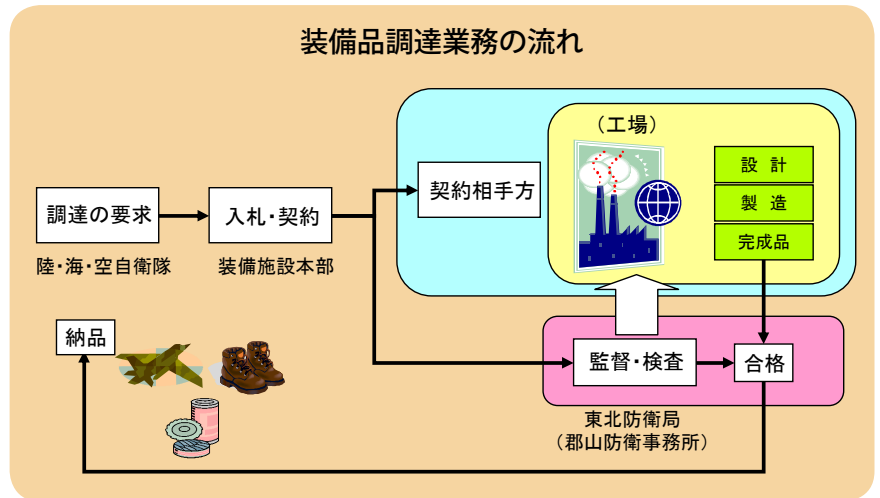
(上司に業務を報告)

装備品の調達業務って何だろう

— 郡山防衛事務所の業務を知っていますか —

装備品調達業務とは、企業が製造等した、陸・海・空各自衛隊の任務遂行に必要な不可欠な装備品（航空機、船舶、車両、火器、食料等）を調達する業務です。

郡山防衛事務所は、東北6県に所在する企業が製造等した装備品が、安全で高品質なものかどうかを判定する非常に重要な「**監督・検査**」業務を行っています。



(自衛官の制服の品質検査)

監督、検査を行う職員は、製造場所の品質保証体制、工程管理や計画書に基づき、また、材料・部品の性能試験等を通して、装備品が契約時の仕様書のとおり品質が確保されているか「**適合・不適合**」、「**合・否**」の判定を行います。



(パラシュートの品質検査)

郡山防衛事務所長から

郡山防衛事務所の監督官、検査官は、会計法令に基づき監督・検査を実施する「義務」と「責任」があり、「合・否」判定という重要な「権限」と「責務」を担っています。平成21年も、少数精鋭で万全の態勢をもって、引き続き高品質な装備品を納品して各自衛隊の活躍に寄与し、東北6県の県民の皆さんをはじめ国民の安全・安心の確保に貢献します。



(三浦所長)

陸上自衛隊郡山駐屯地

福島県のほぼ中央に位置する郡山駐屯地は、第6特科連隊・第6高射特科大隊を主要部隊として編成され、県内外への災害派遣や各種行事協力など、地域に根付いた郷土部隊として活躍しています。



円谷駅伝大会

東京オリンピック・マラソン銅メダリストの故円谷幸吉選手は郡山駐屯地に勤務する隊員でした。郡山駐屯地では、故円谷選手の偉業をたたえ、駐屯地をスタート・ゴールに10区間43キロで健脚を競う円谷駅伝大会を、昭和40年から毎年開催しています。



東北の寄り道

中尊寺 ~金色堂~

東北新幹線一ノ関駅から車で15分程の岩手県平泉町に「中尊寺」がある。
 晩秋、中尊寺の参道入口から月見坂に歩を進める。境内には、紅葉の木々の中、修学旅行の小学生や観光客、そして海外からの旅行者など多くの人々が平安時代に華ひらいた仏教文化の史跡を巡っていた。
 広い境内の中でひときわ賑わいを見せているのが国宝建物第一号の「金色堂」である。覆堂の中に入ると、建物のほぼ全てに金箔が施された金色堂の荘厳さ、黄金色に輝く阿弥陀三尊像などの仏像の品格のある面持ちには圧倒される。



歴史を辿ると、平安時代末期に奥州藤原氏初代清衡は、前九年の合戦・後三年の合戦(11世紀)の悲惨な経験から、争いのない平和な理想郷を造ることを目指し、奥州の入口にあたる白河関(福島県)から北端の外ヶ浜(青森県)の中心に位置する平泉に中尊寺を建立した。完成にあたり清衡は「奥州の戦いで亡くなった多くの人の霊を弔い、敵味方区別なく、鳥や獣また魚介にいたるまで、極楽往生できるように」と願い、「中尊寺建立供養願文」を読み上げた。清衡の遺志を継いだ二代基衡、三代秀衡は、仏教を中心とした街づくりを発展させ、平泉の南玄関口に「毛越寺」を建立した。四代泰衡の代で、奥州藤原氏四代が築きあげた時代は約100年で幕を閉じた。



金色堂
(写真は中尊寺所蔵)

平泉とその周辺には、特別史跡「中尊寺境内」や「毛越寺境内」、国宝「中尊寺金色堂」、特別名勝「毛越寺庭園」をはじめとする数多くの奥州藤原氏が築いた文化財がある。関係自治体等では、この誇るべき「平泉の文化遺産」を、人類共通の宝物として未来へ引き継ぐため、2011年のユネスコ世界遺産への登録を目指している。

調達部ってこんなところ！

土木課とは

— 土木課長から —



大湊港湾施設
(しゅんせつ中)

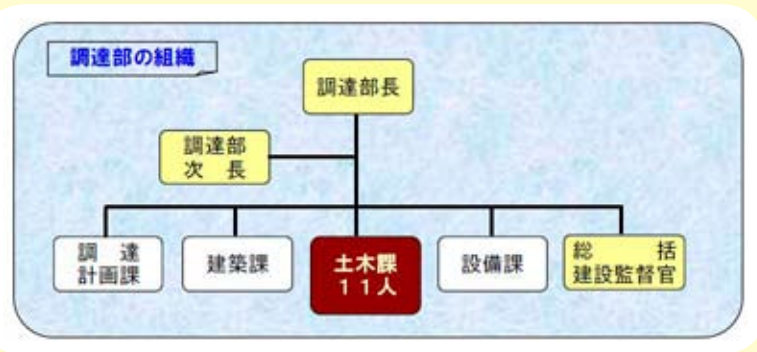


(大平土木課長)

土木課長の大平です。

当局の土木課は、「どろんこ」のイメージのある「土」に関わる工事を中心に、自衛隊や米軍が使用する飛行場、港湾施設を始め、燃料施設、浄化施設などの規模の大きい特殊な施設の他、生活に密着した上下水道施設、道路舗装など多岐多様な建設等の設計・積算並びに監督業務に当たっています。

私たちは、知識と技術の向上に心がけ、使用者に喜んで頂けるような施設の建設に、私(課長)以下11名の職員が取り組んでいます。



— 若手職員から —



(石丸技官)

当局に入庁して今年で3年目になる石丸です。

出身地が長崎県なので入庁当初は東北の気候の違いに戸惑うこともありましたが、ようやく気候風土にも慣れてきたところです。

土木課では三沢、八戸、下北及び秋田地区の設計・監督業務を担当していますが、まだまだ一人前とは言えません。先輩方に指導していただきつつ工事の完成に向け全力で取り組んでいます。

- INFORMATION -

トピックス

— 感謝状贈呈 —

■ 部外協力者二氏に感謝状を贈呈

平成20年度の自衛隊記念日(11月1日)に当たり、福島弘芳つがる市長と種市一正三沢市長の両氏に対して感謝状が贈呈されました。

福島つがる市長は車力通信所及び車力分屯基地の安定的な施設の運用に協力された功績に対して、また、種市三沢市長は三沢飛行場及び三沢対地射爆撃場の安定的な施設の運用に協力された功績に対して、それぞれ感謝状の贈呈が行われました。



福島弘芳 つがる市長
(防衛大臣感謝状：平成20年10月18日)



種市一正 三沢市長
(東北防衛局長感謝状：平成20年11月12日)

“雪合戦”フォトコンテスト

— 小学生雪合戦の写真を募集 —

東北防衛局では、2月14日に行われる日米小学生による雪合戦において、元気いっぱいの子どもの写真を募集します。詳しくは、本誌4ページ又は当局ホームページをご覧ください。

入札情報サービスへの掲載開始

— 入札発注情報や結果等の情報 —



<http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Index.htm>

東北防衛局は、平成20年12月から、当局ホームページに掲載している入札発注情報や結果等の入札情報等について、「入札情報サービス」にも掲載を開始しました。

どうぞ、ご活用ください。

入札情報サービスとは

公共発注機関がホームページ、掲示板及び閲覧等で公表していた工事等の発注予定情報、入札情報、入札結果等を一箇所のホームページに集積。当該ホームページにアクセスすることにより、一元的に入手、検索することを可能にした情報提供サービスのことです。

東北の自衛隊の広報行事

自衛隊(東北管内)が今後予定している広報行事等は次のとおりです。是非、見に来てください。

開催日	イベント名	開催場所	問い合わせ先
平成21年2月21日(土)	第4回第6師団音楽まつり	天童市民文化会館	第6師団司令部広報室 0237-48-1151 (内線:254)
平成21年3月13日(金)	第26回自衛隊郡山音楽祭	郡山市民文化センター	郡山駐屯地広報班 024-951-0225 (内線:284)
平成21年3月14日(土)	第31回第9師団定期演奏会	青森市文化会館	第9師団司令部広報室 017-781-0161 (内線:259)
平成21年3月14日(土)	第45回東北方面音楽隊定期演奏会	宮城県民会館(仙台市)	東北方面総監部広報室 022-231-1111 (内線:2647)
平成21年3月15日(日)	岩手駐屯地音楽隊 第24回定期演奏会	盛岡市民文化ホール(マリオス)	岩手駐屯地司令業務室 019-688-4311 (内線:584)
平成21年3月21日(土)	三沢基地音楽祭	三沢市公会堂(大ホール)	第3航空団監理部渉外室 0176-53-4121 (内線3211又は3313) ※往復がきによる申込みが必要(2月20日必着)

※事前の申し込み、入場整理券等が必要なイベントもありますので、お出かけの前に問い合わせ先にご確認ください。